

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和2年1月10日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670103276
法人名	株式会社 プロGRESS
事業所名	グループホーム 愛愛
所在地	鹿児島県鹿児島市吉野2丁目36番15号 (電話) 099-244-8876
自己評価作成日	令和元年9月1日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/">http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和元年12月28日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- 利用者様の高齢化とADL低下を踏まえながら、皆様のご希望であるトイレでの排泄が、最後まで行えるように排泄パターンを把握し支援できるように努めている。
- 24時間体制の医療連携体制を整え、関係医療機関との連携や看護師・職員との連絡を密にし、日々の健康管理から緊急時対応まで充実させ、利用者・ご家族様に安心して生活できるように努めている。
- 一日の人員配置を看護師や栄養士を含む職員で、より安全に細やかなサービスができるように努めている。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- 当事業所は事業所の行事に町内会長や民生委員の参加があり、中学生の体験学習やボランティアの受け入れなども行って、野菜の差し入れなどもある。更に地域との交流を深める計画である。
- 協力医療機関との24時間の医療連携体制が整っており、職員看護師の健康管理や訪問看護ステーションとの連携も図り、緊急時の対応などに適切な医療が受けられるよう支援している。
- 代表者や管理者は新体制で良好な就業環境を作れるよう取り組んでいる。職員間のコミュニケーションも良く、自らの資質向上に向けて取り組んでいる。
- 運営推進会議での助言が運営に活かされ、反映されている。

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	各職員理解した上で業務に努め、事業所理念はホーム内の目に付く場所へ掲示し、いつでも確認できるようにしている。	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を玄関や職員トイレに掲示し、パンフレットや重要事項説明書に記載している。月1回のミーティング等でポイントを押さえて確認しながら理念を共有し実践に繋げている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	事業所の行事や運営推進会議などに、ご家族や地域の方々へ参加呼びかけ、行事などへ参加頂く事で交流をしている。	町内会長から電話で情報をもったり、敬老会など、事業所の行事には町内会長や民生委員の参加があり、中学生の体験学習やボランティアの受け入れも行っている。野菜などの差し入れもあり、地域との交流を大切にしている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	日常支援を大事にし、運営推進会議などで地域の方々の理解を深め、当施設での取り組みを伝えている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	定期的に行い、自己評価の取り組みや施設の状況を報告し話し合いながらサービスの向上に活かしている。ご家族様にも交代で参加頂いています。	会議は定期的に行い、事業所の状況やヒヤリハット・事故報告・外部評価の結果報告などを行い、委員からも多くの助言や提案がある。事業所の理解を深めたり情報発信の場ともなっている。そこでの意見や提案を職員で話し合い、避難訓練などサービス向上に活かしている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>事業所の実情を交えた相談やサービス向上への情報交換などを行い、協力関係を構築できるように努力している。</p>	<p>市担当者とは、必要に応じて窓口に出向き、書類更新や事業所の実情・取り組みを伝え連携を深めている。毎年介護相談員を受け入れている。運営推進会議を通して協力関係もできている。市福祉課の担当者とも密に連絡し合っている。市主催の研修会にも積極的に参加している。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束について研修に参加したりミーティング時の勉強会で、身体拘束を行わないケアについて理解を深めている。心の拘束や言葉遣いにも十分気を付けている。</p>	<p>指針に基づいて毎月勉強会を実施し、対象となる事例検討会などで職員の共通認識を図り、言葉による拘束も含め、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。研修は年1回実施している。ベッド柵での拘束については家族に説明し、同意書をもらい、解除の時も説明して同意を得ている。道路に面しており日中の玄関の施錠は暗証番号で開閉している。必要時は随時開閉している。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>研修参加や勉強会にて虐待防止への理解を深め、利用者様の身体的・精神的な小さな変化も見逃さない日々の観察に注意し虐待防止に努め理解を深めている。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>研修参加や勉強会にて学ぶ機会を設け、制度の理解を深めている。利用者様に合わせて活用できるように支援している。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>十分な説明を行うと同時に、入退居前には必ず利用者様及びご家族との話し合いの場を設けている。同意の署名を頂き理解してもらうように努めている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>運営推進会議での意見要望をお聞きし、職員会議で検討し実践できるように努めている。意見や要望・苦情などアンケートの実施や意見箱を設置し運営に反映させている。</p>	<p>利用者からは日々の関わりの中で意見や要望を聞き、市介護相談員の結果も参考にしている。家族からは面会や家族会・運営推進会議が意見を聞く良い機会となっている。看取り体制や墓についての相談もあり、職員の名前をフロアに掲示し、意見を反映している。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員ミーティングにて、各職員の意見や悩み・要望などを話し合うようにしている。代表者と職員との話し合いの場も増やせるように検討している。</p>	<p>管理者はミーティングや申し送り等で職員の意見や提案を聞く機会を設けている。出された提案で入浴支援についてや掃除・体操など、意見を反映させている。</p>	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>管理者と職員の日々の努力実情を常に把握し働きやすい環境作りを考慮して、職員処遇への反映や向上心を持って働けるように考慮している。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>研修計画を作成し、職員の研修参加を確保している。研修内容は、報告書の作成やミーティングでの勉強会などによって全職員が把握できる体制を整えている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>研修参加や他施設見学を行い、交流や意見・情報交換をしたりしてサービスの向上を行っている。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>見学やお試し体験を通して、少しでも早く事業所の雰囲気慣れて頂けるように努めている。関わる時間を多く作り関係づくりに努めている。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>ご家族様と直接お話しする時間を設け希望や要望を受け止めると同時に利用者様の生活を一緒に</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>本人様・ご家族が必要とされている施設・支援での見学やお試し等を利用し見極めて頂き、支援に努めている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>利用者様への尊敬の念を持ち、日々の暮らしが良好な人間関係作りに努めています。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>本人様とご家族の絆を大切に、各利用者様の日々の暮らしの状況報告など面会時や電話連絡にて報告し支援体制を作っている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>ご本人様の関係のある友人・知人の方など好きな場所など、ご家族様の協力を頂き外出などができ関係が途切れないよう支援に努めている。</p>	<p>家族や友人・知人の訪問が多く、部屋で話したり、お茶を飲んだりしている。一緒に外食やドライブにも出かけている。墓参の支援や電話や手紙の取次ぎなども行って継続的關係が途切れないよう支援している。家族の協力で外出や外食などの際にも支援している。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>利用者様お一人お一人の事を理解し、利用者同士の関係の理解に努めトラブルや孤立しない生活を過ごして頂けるように支援し努めている。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>サービス利用が終了しても、必要に応じて近況を伺ったり、電話での相談やご面会などでの支援に努めている。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	その方らしく利用者様が生活していけるように、ひとりひとりの思いや希望、意向の把握に努めて随時検討している。	日々の関わりの中や入浴・夜勤などで、言葉や表情などから思いや意向の把握に努めている。困難な場合は、介護相談員や永年勤務職員の助言や利用者の思いを家族とも相談し、利用者の視点に立って話し合い、本人本位に検討している。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	利用者様が自分らしく生活できるように支援していくために、生活歴やプライバシーに配慮していきながら職員、本人様、ご家族と良好に関係が保てるように努めている。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	利用者様一人一人の健康状態を把握し毎日を充実して穏やかに生活できるよう支援し努めている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	モニタリングを3か月ごとに行い、本人様の状態変化の観察を行い主治医の意見を参考に介護計画を作成している。	本人・家族の意向を確認し、主治医の意見を参考に担当者会議で話し合い、個々に応じた介護計画を作成している。モニタリングは3ヶ月毎に実施し、6ヶ月毎に見直している。状況が変化した時は現状に即した介護計画を作成している。	



自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日の生活や行ったケア、気づいたことなど個別記録に記入し職員間で情報を共有しながら介護計画の見直しや実践に活かしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	利用者様・ご家族様の状況やその時のニーズに対応し、その方に必要なサービスや支援方法を常に考え取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	相談センター、民生委員、ボランティア、理美容室、地域の方々との関わりを多くもつよう支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者様・ご家族様の同意のもと毎週、主治医の往診を行っている。その他専門医への受診はご家族様の要望に合わせて病院の紹介受診ができるように支援している	本人や家族の希望でほとんど協力医療機関が主治医である。協力医療機関からの毎週の往診や職員看護師の健康管理と共に協力医療機関との連携も図り、緊急時の対応などに適切な医療が受けられるよう支援している。他科受診は家族の協力を得て支援している。受診結果は家族と共有している。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>異常発生の早期発見ができるように職員間でも情報交換をしっかりと行う。看護職員に状態報告を行い、協力しケアにあたっている。急変時の連携がしっかりと行えるように取り組む必要がある。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入退院時は、医療機関との連携を図り利用者様の状態悪化を防ぎストレスを軽減できるよう情報交換をしっかりと行っていく。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>主治医・ご家族様を含め急変時の対応、ターミナルケアについての説明の場を設ける。施設内で可能な事を説明しながら方針を共有し十分な支援ができるように取り組んでいく。</p>	<p>家族の希望で、ターミナルケアについての説明の場を設け、看取り指針について医師より説明を行っている。状況変化に伴い家族や本人の意向を随時確認し、家族と方向性を共有できるよう取り組んでいる。看取りの事例がある。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>急変時、事故発生時の対応マニュアルを作成している。実際にあった急変時の事案を職員間で確認しあい検討を行なっている。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>消防署の協力を頂き、年2回消防訓練を行い、災害時に迅速に対応できるように全職員で取り組んでいる。</p>	<p>消防署立会いのもと年1回、自主で年1回の昼夜想定避難訓練を実施している。近所には、訪問して依頼している。スプリンクラーや緊急通報装置を設置し、定期的に設備等の点検も行っている。水・米・缶詰・インスタントラーメンなどの備蓄もある。</p>	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>利用者様お一人お一人の人格を尊重しケアに努めるよう職員が各自で気をつけている。ミーティングなどで声掛けや対応時の確認・検討を行なっている。</p>	<p>法人の全職員で外部講師による接遇研修を行い、事業所でも毎月のミーティング等で勉強会を実施し、誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけをしないケアに取り組んでいる。入室時や入浴・トイレ誘導などでは羞恥心に対する配慮をしている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>利用者様それぞれの意思や訴えに対応できるように個々の状況に応じた支援を行っている。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>利用者様一人一人のペースを大切に、状態に合ったケアを提供できるように努めている。</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>ご家族の協力を頂きながら、沢山の中から好きな衣類が選べるように支援している。</p>		

自己	外部	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
40	15	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	旬の食材を使用したり、食事の好みの把握・行事などで外食の機会を作り楽しみながら食事ができるように支援している。	職員栄養士による献立で、嗜好に配慮し、差し入れの野菜や旬の食材で、個々に応じた食事形態を工夫している。職員と一緒に皿やテーブル拭き・片付けなどを行ったりしている。誕生日の祝いや手作りデザート、季節の行事食など、食事が楽しみなものになるよう工夫している。		
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	個々に合わせた水分摂取量、食事量、食事形態の調整をし細やかな声掛けを行い提供できるように支援をしている。			
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	定期的に訪問歯科による歯科検診・指導を行っている。食後に声掛け誘導を行い状態に応じて付き添い口腔ケアを行っている。			
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	一人一人の排泄リズムを把握し定時での声掛け・誘導を行い支援している。排泄チェック表を活用し失禁やおむつ使用をできるだけ減らせるようにしている。	排泄のリズムを把握し、状態を見ながら、おむつ以外の利用者には、必要に応じての声かけを行い、トイレでの排泄や排泄の自立を支援している。夜間にポータブルトイレを使用している利用者もいる。トイレでの排泄に改善がみられた例もある。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事や水分摂取、運動などを取り入れ出来るだけ自然排便ができるように取り組んでいる。排便チェックを行い看護師に報告しながら対応している。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	出来るだけ湯船に浸かってゆっくりと入浴を楽しめ満足頂けるように支援している。	入浴は基本的に週2回、午前中になっているが、個々人の体調や希望にそって柔軟に対応している。入浴日以外はシャワー浴や足浴も行い清潔保持に努めている。2人介助や同性介助で対応している。入浴を拒む利用者にも声かけや時間調整など職員間で連携して、状況改善に努めている。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	利用者様の状態に合わせて、時間表作成しベッド臥床時間を設けるなど対応を行っている。20時頃には水分摂取として温かい飲み物を提供しています。		
47		○服薬支援  一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	内服チェック表を使用し二重の確認を行い職員全員で誤薬のないように努めている。内服一覧表や変更ノートで内容の把握や確認を行っている。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>掃除のモップかけや洗濯物たたみ、食器拭きなどのお手伝いをお願いし、少しでも生活作業を思い出していただきながら支援を行っている。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>利用者様の状態から困難になりつつありますが、気温・天気を見ながら散歩したり、ドライブに出かけている。ご家族様へ協力の声掛けをさせて頂き、一緒に外食や外出の機会を作って頂き支援している。</p>	<p>日常的には周辺の散歩や買い物・ドライブに出かけている。年間計画を立て、コスモスや桜など季節の花見に出かけている。家族の協力で外出や外食、墓参などにも支援している。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>入居時の取り決めにより、お金の所持はお断りさせて頂いてます。ご希望がある場合には、ご家族様へ確認をとり、事業所で立替、購入できるように支援しています。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話やお手紙の活用は行っています。利用者様全員がおできになられる訳ではないので施設への訪問を増やして頂き、直接お顔を見てお話しをして下さるようお願いしています。</p>		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節に応じて壁画作成や花、飾りなどを作っています。利用者様には、月一回のペースで貼り絵やカレンダー塗り絵、書道等の共同制作に取り組み雰囲気作りに努めています。</p>	<p>共用の空間は、採光や換気・温度・湿度に配慮し清潔である。貼り絵や利用者の書いた書道・絵画作品を飾り、季節感を大事にしている。ホール内での席の配置やソファでゆっくりと居心地よく過ごせるように工夫している。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>利用者様同士の関係性を理解し、ホール内での席の配置や過ごし方に配慮している。共同の場としてテレビやソファを設け憩いの場所作りに工夫している。</p>	/	/
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ご自宅から位牌や写真、時計など使い慣れた物を持ち込まれ、安心して心地よく過ごせるように工夫しています。</p>	<p>居室はエアコンやベッド・タンス・ソファは備え付けである。寝具はリースである。毛布や時計・仏壇・位牌・遺影・手作りカレンダー・ぬいぐるみ・家族写真など、使い慣れた物や家族の思いが伝わるものが持ち込まれ、安心して過ごせるよう配慮している。必要に応じてポータブルトイレが置かれている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>生活に必要な場所は、分かり易く文字や絵で示し掲示し、出来るだけ自立に向けた生活ができるように必要箇所に手すりを設置。安全に少しでも自立した生活が送れるように工夫している。</p>	/	/



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11,12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない